

平成 2 3 砂糖年度における 砂糖及び異性化糖の需給見通し (第 1 回)

平 成 2 3 年 9 月

農 林 水 産 省

平成23砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し(案)

表-1:砂糖の需給見通し

(単位:千トン)

項 目			期 間	平成22砂糖年度 (実績見込み)	平成23砂糖年度(見通し)				合 計
					10月-12月	1月-3月	4月-6月	7月-9月	
消 費 量	分蜜糖			2,023	559.7	460.3	508.4	521.6	2,050
	含蜜糖			33	6.1	16.0	8.8	4.2	35
	合計			2,056	565.8	476.3	517.2	525.8	2,085
供 給 量	国 内 産 糖	分蜜糖		646	353.2	360.1	31.8	—	745
		含蜜糖		9	0.3	8.4	1.4	—	10
		小 計		655	353.5	368.5	33.2	—	755
	輸入糖	分蜜糖		1,344	381.8	208.9	329.6	374.0	1,294
		含蜜糖		10	0.7	4.0	4.0	1.1	10
		小 計		1,354	382.5	212.9	333.6	375.1	1,304
	合 計	分蜜糖		1,990	735.0	569.0	361.4	374.0	2,039
		含蜜糖		19	1.0	12.4	5.4	1.1	20
		小 計		2,009	736.0	581.4	366.8	375.1	2,059
	期末在庫			252	422.6	527.7	377.3	226.6	227

- (注) 1. 分蜜糖は精糖ベースの数量、含蜜糖は製品ベースの数量である。
2. 輸入糖の分蜜糖供給量は、機構売買数量である。

表-2:異性化糖の需給見通し

(単位:千トン)

項 目		期 間	平成22砂糖年度 (実績見込み)	平成23砂糖年度(見通し)				合 計
				10月-12月	1月-3月	4月-6月	7月-9月	
消費量			813	166.7	169.8	237.2	231.9	806
供給量			813	166.7	169.8	237.2	231.9	806

- (注) 標準異性化糖に換算した数量である。

平成22砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給実績見込み

表-1: 砂糖の需給見通し

(単位:千トン)

項 目			期 間 平成21砂糖年度 (実績)	平成22砂糖年度				合 計
				10月－12月(実績)	1月－3月(実績)	4月－6月(実績)	7月－9月(見込み)	
消 費 量	分 蜜 糖		2,044	555.8	450.0	496.5	521.0	2,023
	含 蜜 糖		32	5.3	11.8	10.7	5.6	33
	合計		2,076	561.1	461.8	507.2	526.6	2,056
供 給 量	国 内 産 糖	分蜜糖	851	310.4	302.6	13.2	20.2	646
		含蜜糖	10	0.7	6.9	1.4	—	9
		小 計	861	311.1	309.5	14.6	20.2	655
	輸入糖	分蜜糖	1,258	381.5	197.5	399.2	365.7	1,344
		含蜜糖	11	0.7	4.0	4.0	1.1	10
		小 計	1,269	382.2	201.5	403.2	366.8	1,354
	合計	分蜜糖	2,109	691.9	500.1	412.4	385.9	1,990
		含蜜糖	21	1.4	10.9	5.4	1.1	19
		小 計	2,130	693.3	511.0	417.8	387.0	2,009
期末在庫			319	446.2	479.8	401.4	252.4	252

- (注) 1. 分蜜糖は精糖ベースの数量、含蜜糖は製品ベースの数量である。
2. 輸入糖の分蜜糖供給量は、機構売買数量である。
3. 平成21砂糖年度における期末在庫の合計数量は、平成21砂糖年度内に市場に流通しないてん菜糖3千トンを含まない。

表-2: 異性化糖の需給見通し

(単位:千トン)

項 目		平成21砂糖年度 (実績)	平成22砂糖年度				合 計
			10月-12月(実績)	1月-3月(実績)	4月-6月(実績)	7月-9月(見込み)	
消費量		803	162.4	165.2	249.2	236.0	813
供給量		803	162.4	165.2	249.2	236.0	813

- (注) 標準異性化糖に換算した数量である。

1 砂糖の消費量の見通し

(1) 分蜜糖消費量

分蜜糖消費量は、近年の消費動向を基に、震災により混乱したサプライチェーンの正常化及び復興の進捗等による消費量回復への動向を踏まえ、2,050千トン(対前年+1.3%、+27千トン)と見通す。

四半期別では、四半期別消費動向を踏まえ見通し、10-12月期を559.7千トン(対前年+0.7%、+3.9千トン)と見通す。

(2) 含蜜糖消費量

含蜜糖消費量は、近年の消費動向等を勘案し、35千トン(対前年+6.1%、+2千トン)と見通す。

四半期別では、四半期別消費動向を踏まえ見通し、10-12月期を6.1千トン(対前年+15.1%、+0.8千トン)と見通す。

2 国内産糖の供給量の見通し

(1) 国産分蜜糖供給量

てん菜については、小麦等への移行等により、作付面積が前年産に比べて約2,100ヘクタール(3.4%)減少し、4月下旬から5月上旬の降雨により定植が遅れたことに加え、生育初期の6月には一部地域で降雹及び集中的な豪雨の被害を受けたことから、産糖量は594千トン(精製糖換算。以下同じ。対前年+27.3%、+127千トン)と見込まれる。また、供給量についても594千トン(対前年+21.2%、+104千トン)と見通す。

さとうきびについては、収穫面積が前年産に比べて約150ヘクタール(0.6%)減少し、生育初期の3月から4月の低温により生育が遅れたことに加え、台風、干ばつ、害虫による被害を受けたことから、産糖量は152千トン(対前年△3.2%、△5千トン。対平年△2%、△3千トン)と見込まれる。また、供給量についても152千トン(対前年△3.2%、△5千トン。)と見通す。

この結果、国産分蜜糖供給量は745千トン(対前年+15.3%、+99千トン)と見通す。

四半期別では、年間供給量を過去の産糖量の比率等を勘案して見通す。

(2) 国産含蜜糖供給量

国産含蜜糖供給量は、沖縄県及び鹿児島県の南西諸島での製造状況を勘案して、10千トン(対前年+12.1%、+1千トン)と見通す。

四半期別では、過去の供給量の比率で見通す。

3 輸入糖の供給量の見通し

(1) 分蜜糖輸入量

分蜜糖の輸入量は、消費量の見通し、国内産糖供給量及び在庫変動を勘案して1,294千トン(対前年▲3.7%、▲50千トン)と見通す。

(2) 含蜜糖輸入量

含蜜糖の輸入量は、最近の輸入動向等を踏まえ、10千トン(対前年同)と見通す。

4 異性化糖の需給見通し

異性化糖の消費量は、近年の消費動向等を踏まえ、806千トン(対前年▲0.9%、▲7千トン)と見通す。

四半期別では、近年の四半期別消費動向を踏まえ見通す。

異性化糖の供給量は、消費量に見合った量が供給されるものとして見通す。

3. 加糖調製品・高甘味度人工甘味料の輸入量の推移

(単位：千トン、%)

(1) 加糖調製品

	14砂糖年度		15		16		17		18		19		20		21		22(10～7月)	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
ココア調製品	78	9.7	76	▲ 2.1	80	4.9	82	2.2	88	7.3	87	▲ 0.4	86	▲ 1.1	90	4.5	73	▲ 1.1
調製した豆	80	▲ 1.2	84	5.1	89	5.7	93	5.0	93	▲ 0.8	82	▲ 11.7	68	▲ 16.9	73	7.1	66	8.4
コーヒー調製品	2	▲ 31.0	2	▲ 2.9	2	4.6	1	▲ 18.0	1	▲ 33.4	0	▲ 64.9	0	▲ 84.0	0	173.2	0	▲ 26.0
粉乳調製品	105	6.1	100	▲ 4.9	111	10.6	100	▲ 9.3	102	1.8	88	▲ 13.6	105	19.6	115	9.3	95	▲ 0.1
その他の調製品	125	16.7	136	9.1	142	3.8	159	12.6	158	▲ 1.1	169	7.0	172	2.0	176	2.2	155	▲ 6.3
合 計	390	8.0	399	2.2	423	6.1	436	3.2	441	1.1	426	▲ 3.3	432	1.3	454	5.2	389	3.6

資料：財務省「日本貿易統計」

注：「その他の加糖調製品」の多くは、砂糖にソルビトール（ぶどう糖を原料とする糖アルコール）を混合した調製品である。

(2) 高甘味度人工甘味料

	22砂糖年度	
	1～7月	備 考
アスハールテーム	65,723 kg	甘味度200倍
スクラロース	33,770 kg	甘味度600倍
アセスルファムカリウム	326,910 kg	甘味度200倍
合 計	426,403 kg	
	426 t	

資料：財務省「日本貿易統計」

4. 甘味需要量の推移

(単位:千トン、%)

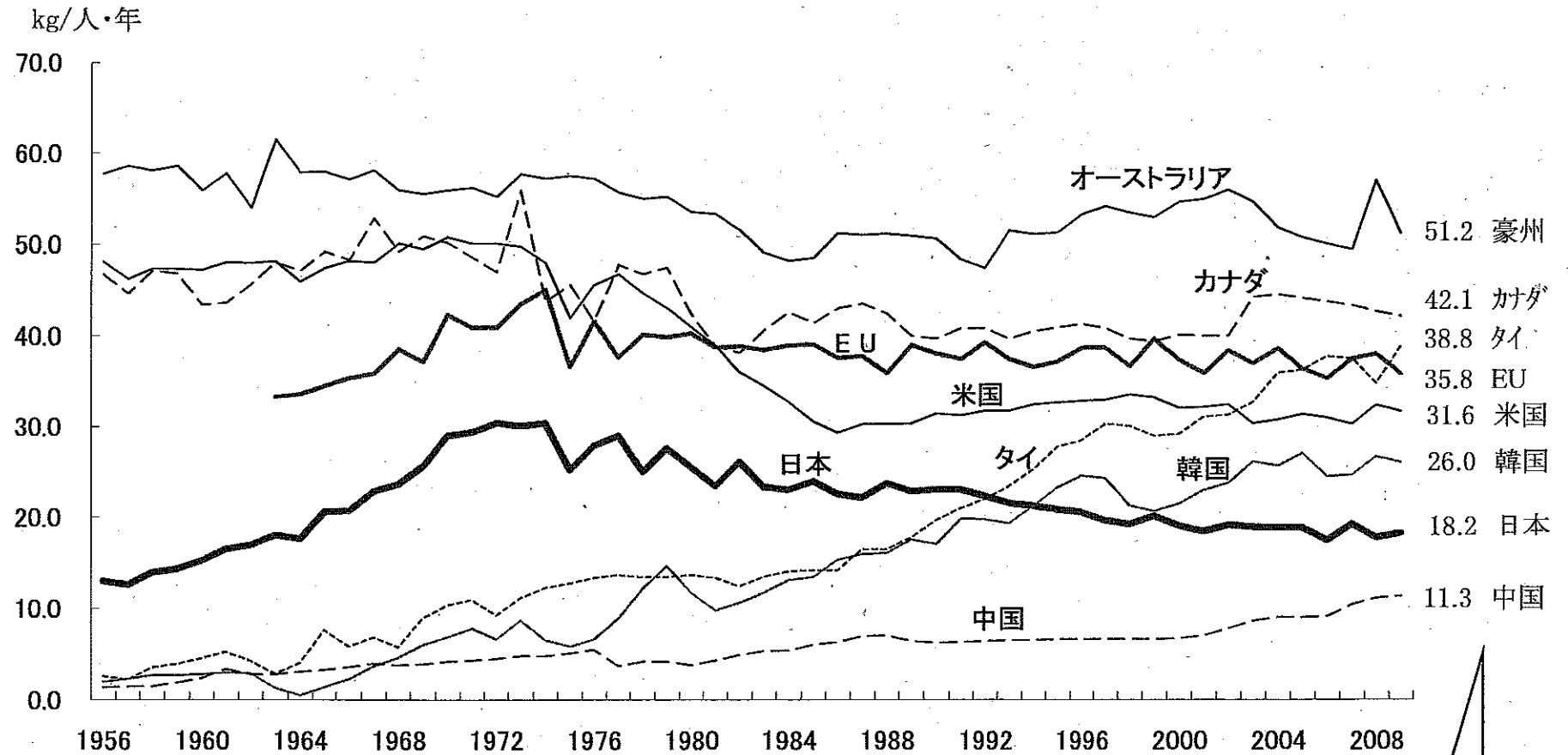
	平成10砂糖年度		11		12		13		14		15		16		17		18		19		20		21	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
砂糖	2,313	▲ 0.4	2,300	▲ 0.6	2,293	▲ 0.3	2,277	▲ 0.7	2,296	0.8	2,237	▲ 2.6	2,229	▲ 0.4	2,165	▲ 2.9	2,181	0.7	2,197	0.7	2,136	▲ 2.8	2,099	▲ 1.7
異性化糖	760	2.7	763	0.4	741	▲ 2.9	761	2.7	768	0.9	791	3.0	796	0.6	790	▲ 0.8	801	1.4	824	2.9	784	▲ 4.9	803	2.4
加糖調製品 (含糖量ベース)	248	2.9	255	2.8	262	2.7	255	▲ 2.7	278	9.0	284	2.2	301	6.0	312	3.7	316	1.3	309	▲ 2.1	315	1.9	331	4.9
甘味全体	3,321	0.5	3,318	▲ 0.1	3,296	▲ 0.7	3,293	▲ 0.1	3,342	1.5	3,312	▲ 0.9	3,326	0.4	3,267	▲ 1.8	3,298	0.9	3,330	1.0	3,235	▲ 2.9	3,233	▲ 0.1
一人当たり (kg)	26.2	0.0	26.2	0.0	25.9	▲ 1.1	25.9	0.0	26.2	1.2	26.0	▲ 0.8	26.0	0.0	25.6	▲ 1.5	25.8	0.8	26.1	1.2	25.4	▲ 2.7	25.4	▲ 0.1

資料：財務省「日本貿易統計」、農林水産省調べ

注：1. 異性化糖は、生産量を標準異性化糖(果糖55%ものの固形ベース)に換算したものである。

2. 加糖調製品(含糖量ベース)は、加糖調製品に含まれる砂糖の量を推計したものである。

5. 砂糖の一人当たり消費量の国際比較



資料:ISO「Sugar Year Book 2010」

注:粗糖換算した暦年ベースの数値である。

2009年

6. 粗糖の輸入実績

(単位：千トン、%)

砂糖年度 国 名	15		16		17		18		19		20		21		22(10～7月)	
	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比
タイ	698	49.5	623	47.7	583	42.7	534	38.5	826	58.0	652	51.6	738	59.2	782	65.6
オーストラリア	496	35.2	389	29.8	556	40.8	632	45.6	435	30.5	421	33.4	363	29.1	280	23.5
南アフリカ	168	11.9	187	14.3	185	13.6	174	12.6	149	10.4	143	11.4	138	11.0	5	0.4
フィジー	34	2.5	88	6.7	40	2.9	40	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-
ブラジル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	101	8.5
グアテマラ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	2.1
その他	13	0.9	20	1.5	0	0.0	6	0.4	16	1.1	46	3.6	9	0.7	0	0.0
計	1,409	100.0	1,306	100.0	1,364	100.0	1,387	100.0	1,425	100.0	1,262	100.0	1,247	100.0	1,192	100.0

資料：財務省「日本貿易統計」

注：1. 税番1701.11-190及び1701.12.100の輸入数量である。

2. 四捨五入により計と内訳は必ずしも一致しない。

3. 「0」は単位未満である。

7. 砂糖の国際需給

(単位：千トン、%)

年 度 (10月～9月)	生 産 量		輸入量	輸出量	消 費 量		期末在庫量		在庫率 (期末在庫/消費量)
		対前年増減率				対前年増減率		対前年増減率	
01/02	138,288	4.0	45,046	48,680	134,907	2.6	59,125	△ 1.2	43.8
02/03	150,488	8.8	48,532	49,776	139,876	3.7	68,492	15.8	49.0
03/04	143,841	△ 4.4	49,276	52,354	141,701	1.3	67,553	△ 1.4	47.7
04/05	141,027	△ 2.0	50,847	53,785	144,419	1.9	61,225	△ 9.4	42.4
05/06	151,085	7.1	53,997	55,821	146,524	1.5	63,962	4.5	43.7
06/07	166,456	10.2	51,265	56,393	152,591	4.1	72,699	13.7	47.6
07/08	166,634	0.1	50,713	56,553	159,197	4.3	74,296	2.2	46.7
08/09	151,780	△ 8.9	52,605	56,592	159,508	0.2	62,581	△ 15.8	39.2
09/10	158,510	4.4	59,370	63,395	159,177	△ 0.2	57,889	△ 7.5	36.4
10/11 (予想)	167,366	5.6	57,296	62,121	159,930	0.5	60,500	4.5	37.8

- (注) 1. F. Oリヒト社 (ドイツ) 発行の「International Sugar and Sweetener Report」 (2011年7月25日発表) による。
2. 数量は粗糖ベースの数値である。
3. 新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

砂糖の国別需給予想(2010砂糖年度)

(単位:千トン)

順位	生産		消費		輸出		輸入	
	国	数量	国	数量	国	数量	国	数量
1	ブラジル	40,275	インド	22,500	ブラジル	26,151	アメリカ合衆国	3,350
	対前回 △701	[40,976]	対前回 △2,500	[25,000]	対前回 +443	[25,708]	対前回 +625	[2,725]
	対前年 △860	[41,135]	対前年 △525	[23,025]	対前年 △1,272	[27,423]	対前年 +348	[3,002]
2	インド	26,700	中国	14,978	タイ	6,790	インドネシア	2,667
	対前回 △1,000	[27,700]	対前回 △813	[15,791]	対前回 +1,921	[4,869]	対前回 △300	[2,967]
	対前年 +6,153	[20,547]	対前年 △7	[14,985]	対前年 +1,148	[5,642]	対前年 +1,026	[1,641]
3	中国	11,363	ブラジル	12,895	オーストラリア	2,584	中国	2,633
	対前回 △724	[12,087]	対前回 △502	[13,397]	対前回 △11	[2,595]	対前回 △201	[2,834]
	対前年 △309	[11,672]	対前年 +158	[12,737]	対前年 △1,427	[4,011]	対前年 +1,140	[1,493]
4	タイ	9,978	アメリカ合衆国	10,180	インド	2,500	ロシア	2,227
	対前回 +2,028	[7,950]	対前回 +180	[10,000]	対前回 ±0	[2,500]	対前回 △702	[2,929]
	対前年 +2,847	[7,131]	対前年 +160	[10,020]	対前年 +2,272	[228]	対前年 +199	[2,028]
5	アメリカ合衆国	7,208	ロシア	5,897	フランス	2,350	アラブ首長国連邦	1,994
	対前回 △7	[7,215]	対前回 △8	[5,905]	対前回 +110	[2,240]	対前回 ±0	[1,994]
	対前年 △27	[7,235]	対前年 △3	[5,900]	対前年 △305	[2,655]	対前年 +6	[1,988]
6	メキシコ	5,495	インドネシア	5,363	アラブ首長国連邦	1,820	マレーシア	1,720
	対前回 +75	[5,420]	対前回 △54	[5,417]	対前回 ±0	[1,820]	対前回 +78	[1,642]
	対前年 +461	[5,034]	対前年 +80	[5,283]	対前年 +17	[1,803]	対前年 +49	[1,671]

(単位:千トン)

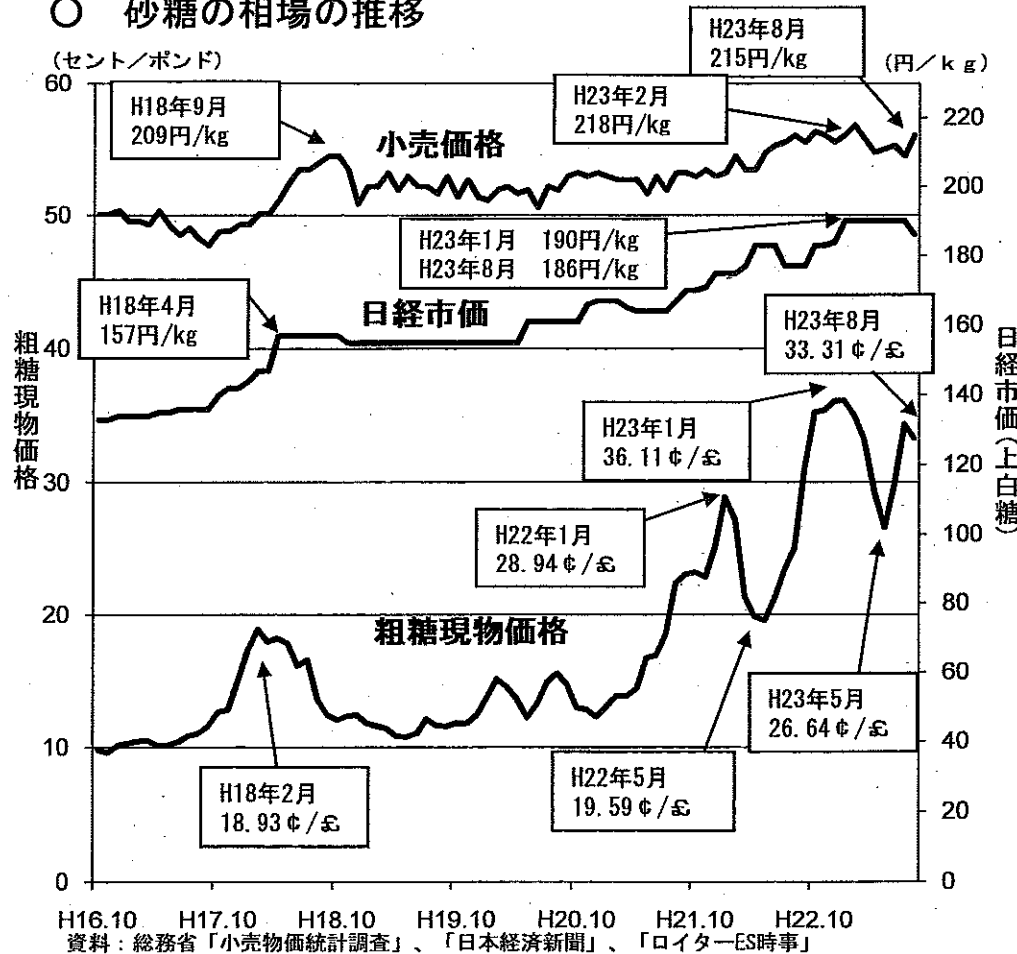
順位	生産		消費		輸出		輸入	
	国	数量	国	数量	国	数量	国	数量
7	パキスタン	4,457	メキシコ	4,575	グアテマラ	1,656	韓国	1,700
	対前回+325	[4,132]	対前回 ±0	[4,575]	対前回+165	[1,491]	対前回 △1	[1,701]
	対前年+1,047	[3,410]	対前年 △18	[4,593]	対前年 △245	[1,901]	対前年+74	[1,626]
8	フランス	3,993	パキスタン	4,565	メキシコ	1,507	イギリス	1,470
	対前回+126	[3,867]	対前回 ±0	[4,565]	対前回+254	[1,253]	対前回 △10	[1,480]
	対前年 △334	[4,327]	対前年 △198	[4,763]	対前年+757	[750]	対前年+49	[1,421]
9	オーストラリア	3,863	ドイツ	3,435	ドイツ	1,059	ナイジェリア	1,446
	対前回 ±0	[3,863]	対前回 △155	[3,590]	対前回+35	[1,024]	対前回 △47	[1,493]
	対前年+527	[3,336]	対前年 △80	[3,515]	対前年 △253	[1,312]	対前年+48	[1,398]
10	ドイツ	3,433	エジプト	2,916	コロンビア	755	サウジアラビア	1,438
	対前回 △136	[3,569]	対前回 ±0	[2,916]	対前回+90	[665]	対前回 ±0	[1,438]
	対前年 △713	[4,146]	対前年+128	[2,788]	対前年 △268	[1,023]	対前年+60	[1,378]
	日本	703	日本	2,100	日本	2	日本	1,380
	対前回 ±0	[703]	対前回 ±0	[2,100]	対前回 ±0	[2]	対前回 △30	[1,410]
	対前年 △201	[904]	対前年+25	[2,075]	対前年+1	[1]	対前年+181	[1,199]
	世界計	167,366	世界計	159,930	世界計	62,121	世界計	57,296
	対前回+486	[166,880]	対前回 △5,621	[165,551]	対前回+2,108	[60,013]	対前回 △1,238	[58,534]
	対前年+8,856	[158,510]	対前年+753	[159,177]	対前年 △1,274	[63,395]	対前年 △2,074	[59,370]

- (注) 1. F.Oリヒト社(ドイツ)発行の「International Sugar and Sweetener Report」(2011年7月25日公表)。前回数量は2011年3月18日に公表されたものである。
2. 2010砂糖年度(2010年10月～2011年9月)における予想数値に基づく上位10カ国。
3. 数量は粗糖ベースの数値である。
4. 新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

砂糖の価格及び需給の動向

- 砂糖の国際相場は、平成21年半ばから、インドの減産等の影響により高騰した後、ブラジルの増産見通しの影響から一端低下したが、ブラジルでの降雨不足、豪州の洪水の影響による22年産砂糖の減産懸念等により再び高騰。その後、インド等の主要生産国の増産等の影響により低下し、23年5月には26.64セント/ポンドとなった。最近は、ブラジルでの天候不順による23年産砂糖の減産懸念等の影響により上昇傾向で推移しており、8月は33.31セント/ポンドとなっている。
- 日経市価（砂糖卸売価格）及び小売価格は概ね国際相場に連動している。
- 砂糖の消費量は、消費者の低甘味嗜好等を背景として減少傾向で推移。

○ 砂糖の相場の推移



○ 砂糖の消費量の推移

